

民主関ヶ原

第360号

2017年
4月16日
(日曜日)

発行
日本共産党
関ヶ原支部
☎43-2009

3月定例町議会報告

3月9日～17日

生活相談は「こちらへ」

田中ゆき子

TEL 43-0960

Fax 43-2802

そめや君子

TEL FAX 43-2009

老人福祉センター解体

お年寄りの
生きがいを
うばわないで！

お風呂の代替えを！ー田中議員が一般質問

当面見送りたいー町長が答弁

3月議会の一般質問で、田中ゆき子議員は「老人福祉センター取り壊しで、お風呂がなくなり、生きがいにしておられる障がい者やお年寄りの行き場が奪われる。町と県の責任で、お風呂の代わりを用意すべき」と訴えました。町長は「病院北棟のお風呂を検討したが、熱源や広さの問題等で難しい。当面は見



解体予定の関ヶ原町老人福祉センター

送りたい。」と答弁しました。田中議員は「お風呂をつぶして大型の箱物(古戦場ビクターセンター)を建てるのは、弱者切り捨ての極み」と批判しました。

陣跡整備は町の責任で

県主導で大型の施設建設計画が進められていますが、住民の方から、「古戦場に大事なものは、各陣地の草刈りや整備。町が整備に責任を持つべき。」との声が寄せられ、質問しました。

町長は「町の責任でやらなければと思っている。危険なところは早く対応していきたい。」と答弁しました。

就学援助金

入学前に支給を

経済的理由で就学困難な生徒に、小・中学校の学用品などを支給する「就学援助制度」があります。入学に必要な準備金(入学準備金)は、4月に申請してから6月頃に支給されますが、入学に間に合うよう前倒しをして支給するよう求めました。

町長は「国の補助制度の見直しが検討されている。審査手続きの簡素化を図りながら対応していきたい。」と答弁しました。

また、町独自の「入学祝い金」の前倒しも求めましたが、4月1日が基準日のため、難しいとのことでした。

今夜の一品

たけのこのバター焼き

材料

たけのこ 200g

バター 10g

醤油・みりん 各大さじ1

木の芽 大さじ1

オリーブオイル 小さじ1

- 1、たけのこは縦薄切りにする
- 2、フライパンにオリーブオイルを熱し、たけのこに色が付くまで焼く
- 3、バター醤油みりんを加えて絡め

養老ドリームパーク

プラごみの作業現場を視察

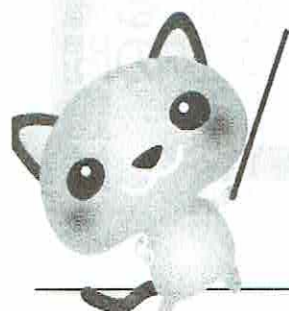
3月1日、養老ドリームパーク(南濃衛生施設利用組合)に、廃棄物減量化推進協議会の一員として、プラスチックごみの作業現場を視察しました。手作業で仕分けをされ、大変な仕事でした。

ごみの3割はリサイクルできない廃棄物が混ざっているとの事。

改めて♻のマークを確認して、プラスチックごみを出すこと、町としても周知を図ることが大事だと思いました。(田中ゆき子)



(手作業で仕分けする現場)



新年度予算

放課後児童クラブ(学童保育) 前年比約2倍の予算へ

新年度一般会計予算の新規事業など

ふれあいバス 86万3千円
土曜日午後も運転

放課後児童クラブ費(学童保育) 1,298万9千円
6年生まで対象、夏休みのみの預かりも

- 古戦場グランドデザイン関係
- ・ 駅北ポケットパーク整備工事 1,000万円
 - ・ 大谷吉継墓、徳川家康最初陣地開戦地整備工事 6,600万円
 - ・ 老人福祉センター解体工事 3,700万円
 - ・ 観光客アンケート、まちづくり満足度調査業務 500万円
 - ・ レンタサイクル倉庫撤去工事 100万円 他

民間分譲宅地開発支援奨励金 250万円
1区画20万円を50万円に引き上げ(5件分)

親・子世帯同居近居支援補助金 300万円
2分の1補助、上限30万円(10件分)

今須スギブランド化による地域活性化 500万円

消費生活相談業務等 41万6千円
消費生活相談の専門員配置(西濃6町で雇用)

3月定例町議会最終日、新年度一般会計予算等14議案、条例の一部改正等24議案が可決されました。

田中議員は①老人福祉センター解体工事②特定検診結果をマイナンバーにつなげるシステム改修の2点を理由に、平成29年度一般会計予算案について反対しました。以下、可決された新年度一般会計の新規事業他、特徴的な予算をお知らせします。

副町長設置へ 県から派遣

●新年度より副町長を設置する条例改正が行われました。副町長に次の方が選任されました。

柴田安寛 氏 羽島市在住
昭和45年生まれ

●役場の内部組織が変更され、新たな課が設置されました。
「企画政策課」(予算・総合計画・重要施策の企画や総合調整等)
「健康増進課」(保健衛生・健康増進・介護サービス・地域包括支援等)

日本共産党演説会

5月21日(日)午後2時開会
岐阜市文化センター

森友 稲田 両、イカゲンにしろ!!
共謀罪 働き方 アベ政治 改革



政権変える野党共闘前進
日本共産党躍進を

「共謀罪」法案について
賛成 33.0%
反対 45.5%

分からない、
無回答 21.5%

共同通信(11、12両日実施)

市民監視事件は政府が狙う「共謀罪」の先取り

今、今須の風力発電問題は どうなっているの

今から五年ほど前、お隣の上石津町の尾根を通過して今須下明の尾根伝いに大変大きな(直径1000m)風力発電が計画されている事が分かって、問題となりました。しかしその後表立っての動きがありません。

大垣警察署が事業者(シーテック)に 個人情報漏えい

その後二〇一四年七月二十四日付け朝日新聞が「岐阜県警が個人情報漏洩」との見出しの元、当地での風力発電建設をめぐる、岐阜県警大垣署が事業者シーテックに反対住民の過去の活動や関係のな市民活動家、法律事務所の実名をあげ連携を警戒するよう助言したうえ、学歴、又は病歴等の情報を漏らしていた事を報道しました。

市民を監視する岐阜県警を訴え、裁判に

この事件発覚直後に「もの言う」自由を守る会が結成され、合わせて弁護士団が結成され、当事者と共に二〇一六年十二月岐阜県を被告として国家賠償請求訴訟が起こされました。

大垣警察市民監視事件から何が見えるのか

今安倍内閣は秘密保護法を強行したうえ、今までも三度も廃案になった「共謀罪」(テロ等準備罪)を上程、成立させようとしています。

共謀罪は実際の犯罪行為がなくても相談、計画しただけで処罰される内容です。今までの「犯罪行為が実行された場合のみ処罰される」という刑法の大原則を転換、思想の自由を侵す法律です。

「共謀罪」法案について

